



第8号 令和8年1月19日

北野だより

～雨の降る日も風の日も 心に太陽 知をみがく～

「自らの未来を拓く心豊かで自立した生徒の育成」

京都市立北野中学校 校長 立垣 典子

「心のスイッチをいれよう」

新しい1年、新しい学期が始まりました。改めて今年もよろしくお願いします。

7日の始業前日には、山陰地方で大きな地震が起きました。断続する地震、重なる被害に、不安な思いで過ごす日々となっておられる方がいらっしゃいます。少しでもはやく日常が戻ることを祈るとともに、他人事と思わず、過ごしていきたいと改めて考えます。

始業式では、「目標」をテーマに話をいたしました。年の初めのこの時期は新しい目標を立てるのがふさわしい時期です。生徒にとって意義のある目標が立てられること、それがお飾りの目標にならないようにするにはどうすればよいかという話です。

目標は立てるだけでは不十分です。たとえ完全に達成できなくとも、ある程度は達成できることが重要で、達成できなければ目標を立てる意義は半減してしまうのではと考えます。そこで、目標を達成するため、具体的な行動を目標にすることを勧めました。

例えば、「勉強をがんばる」といった漠然とした目標ではなく、また「80点以上をとる」といった結果の目標でもなく、「毎日30分数学の問題に取り組む。国語と英語のドリルを3ページずつ解く。」といったように具体的な行動を目標にすることで、目標は現実的になり達成しやすくなっていくと考えます。

さらには、具体的な行動を目標にすると、小さな成功体験を積み重ねることができ、これが自信につながって、さらに大きな目標に挑戦する意欲につながってほしいと思います。

式の中では、東井義雄という人が書いた「心のスイッチ」という詩を紹介しました。この詩の中の印象的な言葉に、次のようなものがあります。

「人間の目は、ふしぎな目、見ようという心がなかったら、見ていても見えない。
人間の耳は、ふしぎな耳、聞こうという心がなかったら、聞いていても聞こえない。」

たとえ同じものを見ていても、ある人には、大切なことが「見えない」ということ、つまりは、気づかない。また、同じ話を聞いていてもある人には「聞こえない」聞いていても伝わらないこともある、ということです。

だからこそ、「心のスイッチを入れよう」、「電灯のスイッチが家の中を明るくもし、暗くもするように」スイッチを入れようと話しました。

生徒のみなさんの「心のスイッチ」を入れる日としてスタートをきりました。年度の締めくくりの三学期・新しい1年の始まりの3か月を、丁寧に過ごしていきたいと思っています。

1月13日の夕刻、朝日放送「news おかえり」の中のコーナーで「北野中のプールの観客席」が取り上げられました。ご覧になりましたか？

映像は、本校の正門からスタート。プールの観客席がなぜこんなに立派なのか、元は違うことに使われていたのではないかという問いや仮説を立て、福井アナウンサーと塚田遼一さんが「御土居」にたどり着くというコンテンツでした。

私たちにとっては見慣れた光景ですが、お2人は「なんでやろ」「違和感がある」とあれやこれや考え始めます。ヒントを求めていく中で、鷹峯の御土居にたどり着き、「(北野中のこんもりした丘と)角度まで同じだ～」と謎を解明していく様子が面白かったですね。

番組内では、他にも、かつての50メートルプールや人でいっぱいの観客席の写真も登場しました。改めて北野中の歴史を感じる時間でした。

ときおり、本校の「御土居跡(『御土居の袖』と呼ぶ方もおられました。)」を訪ねてこられる方や「御土居めぐり」をされている観光客がいらっしゃいます。本校の「御土居跡」は史跡として指定されている場所ではありませんが、記念にと写真を撮って帰って行かれる方もあります。

対話力について考える

その3

今年度の重点テーマを「対話する力」の育成として、色々な場面で対話することを目指していることはすでにお伝えしているとおりです。

先日、1年生に向けて「対話するためにつけたい質問する力」について話をする機会がありました。

そもそも、何のために質問するのか、質問力とはどういうことかという話から始めました。

単に自分の知りたいことを聞くだけでなく、相手を困らせるためでもなく、それは、「相手の世界を理解し、広げるために質問を投げかける力」をつけたいのだということ、「はい」「いいえ」や「単語」で答える質問ではなく、相手に話をさせる、説明させるための質問を目指しているということです。

例えばどんな問いがいいかという具体を提示しながら、そんな質問ができるようになることとともに、よい質問を相手にさせるための、「自分の発信の質を高める」ことの大切さについても説明しました。

1年生の話を聞いている姿勢は、以前に比べてぐんとよくなりました。それは、「分かれよう」と思って聞いていたからだと思います。

先日の企業訪問の内容をアウトプットする機会があるようです。相手に「質問させる」発信になるよう、粘り強く取り組んでくださいね。みなさんの発信を楽しみにしています。



《 2 月 行 事 予 定 》

日	曜	学 校 行 事	給食
1	日		
2	月		○
3	火	代議各種委員会	○
4	水	PTA本部役員会	○
5	木	(1年) 科学センター学習 小さな巨匠展	○
6	金		○
7	土		
8	日		
9	月	(3年) 私立高校入試事前指導	○
10	火		○ 3年×
11	水	建國記念の日	
12	木		○
13	金	(1・2年) 学習質問日 (3年) 公立高校前期選抜事前指導	○
14	土		
15	日		
16	月	(1・2年) 学習質問日	○ 3年×
17	火	(1・2年) 学習質問日 第3回学校運営協議会(双樹プロジェクト)	○
18	水	(1・2年) 学習質問日	○
19	木	(1組・1・2年) 第4回北野テスト	1・2年× 3年○
20	金	(1組・1・2年) 第4回北野テスト	1・2年× 3年○
21	土		
22	日		
23	月	天皇誕生日	
24	火		○ 3年×
25	水		○
26	木		○
27	金		○
28	土		

《 3 月 行 事 予 定 》

日	曜	学 校 行 事	給食
1	日		
2	月	代議各種委員会	○
3	火	(1年)球技大会	○
4	水	(2年)球技大会	○
5	木	(3年)公立高校中期選抜前日指導	○
6	金		○ 3年×
7	土		
8	日		
9	月		○ 3年×
10	火		○ 3年×
11	水	3年生を送る会 (2年)修学旅行説明会	○ 3年×
12	木		○ 3年×
13	金	第78回 卒業証書授与式	×
14	土		
15	日		
16	月		○
17	火		○
18	水		○
19	木	令和7年度 修了式	×
20	金	春分の日 春季休業(～4月7日)	
21	土		
22	日		
23	月		
24	火		
25	水		
26	木		
27	金		
28	土		
29	日		
30	月	離任式	
31	火		